

「終末期を支える訪問看護に関する研修」開催要領

- [目 的] 医療ニーズの高い要介護者が、退院時等に、状態に応じた適切なサービス利用ができるよう、看護職員や医療ソーシャルワーカー等を対象に、看護小規模多機能型居宅介護事業所の看取りや緊急時対応などについて学び実践に活かす。
- [日 時] 平成30年10月24日(水) 18時30分～20時45分
(開場・受付18時00分～)
- [会 場] 札幌市医師会館 5階 大ホール
札幌市中央区大通西19丁目
(夜間急病センター隣、地下鉄東西線「西18丁目」駅下車 徒歩3分)
- [参加対象] 看護小規模多機能型居宅介護や訪問看護ステーション等の看護職員及び病院勤務の医療ソーシャルワーカー等
- [定 員] 100名
- [参加費] 無 料(軽食・飲物付)
- [内 容]
- 1 講 演(18:30～19:45 予定)
 - ・ 講演テーマ: 最期まで家で暮らすための訪問看護の役割
～看護小規模多機能型居宅介護の経営を通じて～
 - ・ 講師 まちのナースステーション八千代(千葉県八千代市)
統括所長 福田 裕子氏
 - 2 グループワーク(予定)(19:45～20:45 予定)
 - 3 質疑応答(予定)
 - 4 閉 会(20:45 予定)